

北海道中札内高等養護学校幕別分校 校長室より

公開研究会で見た学校の魅力

21日に行われた4年ぶりの公開研究会。「幕別分校の魅力再構築」というテーマで行われた研究会には、オンラインも含めてたくさんの方々に参加していただきました。ICTの充実に向けたこれまでのあゆみやそこでの課題などについて発表することができました。

東京学芸大学附属小金井小学校の鈴木先生と佐藤先生もたいへんステキな方々でした。ICTについて長けたお二人ですが、「子どもの成長を支えるもの」という本質から決して外れないこれまでの実践の数々。とても学びの大きな時間でした。小学校のインクルーシブ教育の可能性を感じましたし、お二人の特別支援教育に関する理解の深さに感動する瞬間も多かったと思っています。いずれにしても、貴重な出会いに感謝です。



講演をいただいた鈴木秀樹先生と佐藤牧子先生

全附P連でも紹介されました

全国国立大学附属学校PTA連合会 ...
9時間・📺

【附属の専門性を北海道に!】

連盟評議員の太田千佳子先生から情報提供いただきました。

北海道 中札内高等養護学校幕別分校の公開研究会の講師として、東京学芸大学附属小金井小学校の鈴木秀樹先生と佐藤牧子先生に「学校の魅力再構築にICTをどう活かすか〜ICT×インクルーシブ教育を手がかりに〜」と題して講演いただきました。

北海道の特別支援学校のICT教育推進にお力をいただきました。

附属の輪がこうして広がっていくこと、素晴らしいですね!

#全附P連 #PTA #国立大学附属 #教育
#中札内高等養護学校幕別分校
#東京学芸大学附属小金井小学校

(一社)全国国立大学附属学校PTA連合会のSNSで、幕別分校の公開研について紹介されました。東京学芸大学附属小金井小学校で取り組むAIを活用した授業の内容などを伺い、公立学校ではまだ取



り組みが進んでいない実践について、聴かせていただいたことはとてもよい学びだったと思います。大学の附属である全国の附属学校の実践についても、今後注目してみたい...と思いました。

この記事は、FacebookやInstagramで見ることができますので、どうぞのぞいてみてください。



本物に触れる ~スタンディングチェリスト~

十勝に訪れていたスタンディングチェリストの吉川(きっかわ)よしひろさんが学校を訪れてくださり、ミニコンサートが開かれました。左の耳が聞こえない吉川さんにとって自分の奏でる音や周囲の音を聴きとることにたいへんなご苦労があったそうです。「音楽無しでは生きていけない!」と独自の演奏法を生み出し、今日に至っています。“この場でしか、この時間でしか出会えない音楽”に心震えたコンサートでした。

